

要 旨

携帯電話で用いるスケジューラの開発

土居 弘典

既存の携帯電話で用いられるスケジューラ (以下, 携帯スケジューラ) は, 登録出来るスケジュール数が, 携帯電話の保存容量に依存する. そのため, PC と比べるとメモリ量の少ない携帯電話では, ユーザの登録したいスケジュール情報を全て登録できるとは限らない. そこで, 携帯電話の保存容量に依存することなくスケジュール情報を登録するためには, スケジュール情報をサーバに保存することが有効である. しかし, 近年頻繁に起こっている, 情報流出のほとんどが内部犯によるものだとされているため, サーバに保存するスケジュール情報も平文のまま保存することにより, サーバ管理者にスケジュールの内容を知られる危険性がある. この問題点を解決する方法として, サーバに保存するスケジュール情報を暗号化する事が有効である. ほん研究では, 管理者にサーバ内のスケジュール情報を盗聴されない, 携帯スケジューラを開発し, 評価する.

キーワード スケジューラ, 情報流出, 暗号

Abstract

A Scheduler for Mobile Telephones

DOI, Hironori

A existing scheduler for mobile telephones depend on memory capacity of mobile telephones. Memory of mobile telephoes lower than personal computer. For this reason, It is not necessarily the case that user can accession all schedule data. And so register schedule data in the database server. But administrator can know about database contents, which register plain text in the database server. Solutions to this problem encrypt sending schedule data. In this study, we development a scheduler for mobile telephones which be available in safety and we evaluate it.

key words Scheduler, Information-Security, Encryption